

## ごあいさつ

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会長 森山 喜代香

日頃より、各地区・各市町村において、社会教育委員の皆様が一丸となって積極的な活動を展開し、社会全体の教育力の向上にご尽力いただいていることに心から感謝申し上げます。今年度は、九州ブロック社会教育研究大会鹿児島大会や県社教連研修会、県社教連研究大会等を通して、これからの社会教育の方向性や社会教育委員としての役割を再認識することができました。ここに本年度の活動のまとめとして、会報19号を発行いたします。ご覧いただき今後の参考にさせていただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。

## 第44回九州ブロック社会教育研究大会鹿児島大会

### 県社会教育委員の白水真由美さんが、「社会教育委員の役割」について事例発表！

「親子の育ち・学校・家庭へのかかわり これからの社会教育を目指して」

11月13(木)・14日(金)、鹿児島市宝山ホールを中心に、第44回九州ブロック社会教育研究大会鹿児島大会が開催されました。

初日は、4つの分科会に分かれて、今日的課題について有意義な事例発表・討議がなされました。本県からは県社会教育委員の白水真由美さんが、第4分科会（社会教育委員の役割）において、「社会教育委員からの提言」と題して発表されました。

提言の作成や事業化に至るまでのプロセスに関する報告に、参加者からも「大変参考になった」という声が多く聞かれました。



第4分科会 事例発表者  
宮崎県社会教育委員  
白水真由美 氏



第4分科会 指導助言者  
宮崎県教育庁生涯学習課  
課長補佐 竹内一久 氏

2日目は、「薬丸野太刀自顕流演武」と「奄美の島唄」で幕が開きました。自顕流演武の鬼気迫る迫力に圧倒され、また、奄美の島唄の温かい調べに癒やされました。記念講演では、鹿児島県立図書館長、志学館大学教授の原口泉氏が「鹿児島の伝統教育」と題し、鹿児島が輩出した女傑を題材に、鹿児島における教育の歴史について、大変興味深いお話をされました。大いに語り、交流を深め、九州の社会教育の絆を再認識できた2日間となりました。本県からも約100名近くの皆様に参加していただきました。ありがとうございました。来年度は、平成27年10月7日(水)～9日(金)に大分県大分市で開催される予定です。(第57回全国社会教育研究大会と兼ねて開催されます。)



「薬丸野太刀自顕流演武」



「奄美の島唄」

<アトラクション>

## 田中正吉さん(三股町)、全国社会教育委員連合表彰！

10月22日(水)～24日(金)の3日間、徳島県徳島市において、「夢・絆 阿波からつむぐ 新たな社会教育！」のスローガンのもと、第56回全国社会教育研究大会徳島大会が開催されました。

この中で、全国社会教育委員連合表彰が行われ、本県から三股町社会教育委員の田中正吉さんが受賞されました。田中さんは、三股町の社会教育委員として、平成15年から現在に至るまでの永きにわたり、三股町並びに本県の社会教育の発展に大きく貢献された功績により表彰されたものです。(田中さんは徳島大会に参加できなかったため、12月に開催された県社会教育委員研究大会にて伝達表彰されました。)

今後も、本県の社会教育の推進及び発展にご尽力いただくとともに、田中正吉さんの益々のご活躍をご祈念申し上げます。

## 県総会・研修会において 三浦嘉久氏に講演いただきました。

8月4日、県建設技術センター（清武町）において、宮崎県社会教育委員連絡協議会総会・研修会が開催されました。

総会では、平成25年度における各地区での研修会の報告や、事務局から県教委の新規事業である「子育て・親育ち」応援事業や、みやざきの次代を担う「青年の人材育成プロジェクト」事業についての報告がなされました。

研修会においては、NPO法人かごしま生涯学習サポートセンター副理事長で鹿屋体育大学名誉教授の三浦嘉久氏が、「これからの社会教育と社会教育委員に求められる役割」と題して講演をされました。「現在、地域や家庭、学校等において、これまで経験したことのないような様々な課題があるが、今こそ社会教育の出番である。」と会員にエールを送られました。

社会教育・生涯学習の現状や動向、社会教育委員としての役割等についてのご示唆をいただく貴重な時間となりました。

## 県社会教育委員研究大会が 行われました。

12月19日、西都原考古博物館において、宮崎県社会教育研究大会が開催されました。冒頭、全国社会教育委員連合表彰の伝達表彰や、7個人、6団体の方々に対して、県地域文化功労者、県社会教育功労者、県社会教育優良団体の各表彰が行われました。

その後、「家庭教育サポートプログラム」の作成に関わられた県社会教育委員の白水真由美さんの発表や高千穂町の社会教育委員である野尻泰弘さんの実践発表をとおして、社会教育委員の役割を再認識することができました。

また、県教育庁文化財課専門主幹の北郷泰道氏により、「日向神話の史実と魅力～『記・紀』と古代の宮崎～」と題して講話も行われました。今年で開館10周年を迎えた西都原の地で、これまで県内で発掘された古墳や、古事記・日本書紀と本県との関わりなどについて、独自の視点から大変興味深いお話をいただきました。

地域における歴史的な教育資源の活用という観点からも貴重な示唆をいただく内容でした。

### ご案内

## 平成27年度における宮崎県社会教育委員連絡協議会関連の各種会議・研究大会等の日程(案)です。

### 宮崎県社会教育委員研究大会

- 12月18日（金）13時～16時
- 西都原考古博物館
- ※ 県地域文化功労者、県社会教育功労者等の表彰式も実施予定



### 総会・研修会

- 8月3日（月） 県立図書館
- 内容

#### (1) 総会

役員承認、平成26年度事業実績報告、決算報告並びに監査報告  
平成27年度事業計画案、収支予算案

#### (2) 研修会

講演または発表を予定



### 第1回理事会

- 5月20日（水） 県庁内会議室
- 役員改選、協議（総会議題審議 他）

### 第2回理事会

- 1月27日（水） 県庁内会議室
- 今年度のまとめ、次年度の計画について



### ◇ 会計監査

3月23日（水） 県庁内会議室

### ◇ 地区別研修 各地区の計画により実施

### ◇ 会報の発行 年2回（12月、3月）

### ◇ 全国社会教育委員連合表彰

- ※ 宮崎県社会教育委員研究大会にて表彰

※ 予定は変更になる場合があります。

詳細は改めてご案内いたします。

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局（担当：鈴木）

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 e-mail:suzuki-kazunari@pref.miyazaki.lg.jp